



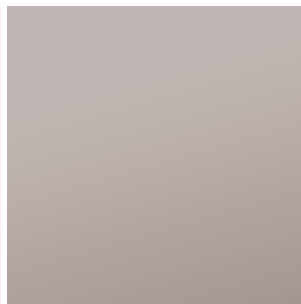
第10期 株主通信

2024年1月1日~12月31日

B U S I N E S S R E P O R T



We Craft Your Imagination.



目 次

P3	株主のみなさまへ
P4	今期の事業概要
P6	事業戦略
P8	新規グループ参画会社紹介
P10	連結業績ハイライト
P12	連結財務諸表
P14	会社情報/株主メモ

お客さまのご要望にお応えし、クリエイティブの制作から配信まで ワンストップのサービスをご提供いたします。

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、株式会社日本創発グループ第10期(2024年1月1日～2024年12月31日)の事業概要につきましてご報告申し上げます。

当連結会計年度においては、雇用環境・所得の改善、インバウンド需要の増加などにより社会・経済が活性化し景気は緩やかな回復基調が続きました。一方、世界的な物価の上昇に加え円安による影響により建設資材や食品などの物価が上昇し消費抑制が懸念されています。また、世界的なインフレ率の高止まりによる金融引き締めが継続していることなど、為替動向や金融資本市場の変動など先行き不透明な状況が続きました。

当社企業グループの事業の環境につきましては、電気・ガスの燃料や、紙・インクなどを含めた原材料価格が未だ高水準で推移し、引き続き厳しい状況が続きました。一方、インバウンド需要やサービス関連消費に向けた企業の広告宣伝活動が順調に回復し販促ツール・サービスの需要が増加しました。当社企業グループは、お客様により付加価値の高いサービスを提供するため、事業環境の変化や事業戦略に基づき将来の成長分野に事業資産を機動的に集中させております。当社企業グループは、企画提案・製造・製作からメディアによる配信までをトータルでカバーできるユニークな企業体として、クリエイティブサービス事業の領域拡大に取り組んでまいりました。

その結果、当連結会計年度の業績は、売上高は801億円(前年同期比7.0%増)となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は28億71百万円(前年同期比14.5%増)となりました。

私たちは、今後も社会の変化に柔軟に対応し、「クリエイティブをサポートする企業集団」として、お客さまにとって必要不可欠な存在であり続けたいと考えています。そのためにも、クリエイティブサービス事業を中心としたビジネス展開を積極的に推進し、株主のみなさまのご期待に応えるべく一段と努力してまいります。

株主のみなさまに置かれましては、より一層のご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。



2025年3月

代表取締役社長 藤田 一郎

今期の事業概要

印刷関連事業を基盤としつつ増収増益を継続

国際情勢の不安定な状況が継続する中、インバウンドを含めた国内需要をコアとする当社企業グループの2024年連結会計年度の売上高・営業利益・経常利益・EBITDA*はすべて過去最高の数値となりました。また、持株会社として事業資産を効率的に活用することに努めた結果、ROE(自己資本利益率)もROA(総資産利益率)も前年を上回ることができました。

国内の印刷需要の縮小トレンドは不変であります。事業の効率化を進め付加価値を向上させるため事業会社の機能移転や統合などを積極的に進めております。その結果、印刷関連事業各社はグループ各社の多様なソリューションを活用し多面的な提案営業を活性化することにより、安定的な業績を確保しています。

プロダクツ事業においては、愛知県において需要が旺盛なキャラ

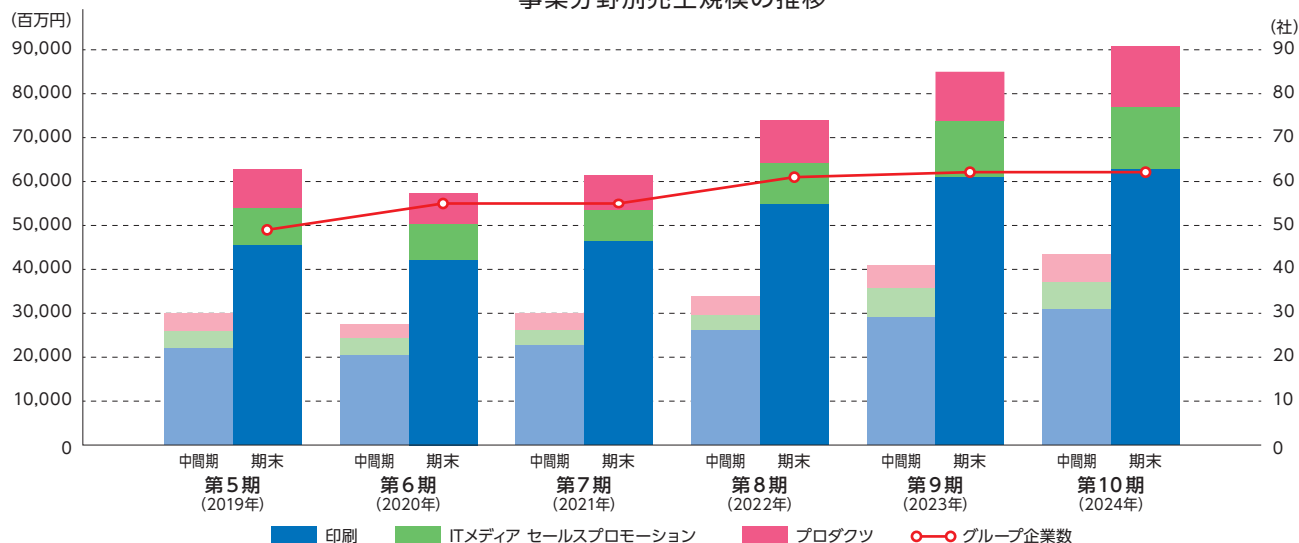
クター商品・ノベルティの企画製造を行う株式会社funboxが香川県高松市の当社子会社であった株式会社スマイルと合併するとともに、インドネシア共和国ジャカルタ近郊の製造子会社の稼働を開始し、国内外の需要拡大に対応する体制を拡大させています。

ITメディア セールスプロモーション事業においても、全国24ヶ所にて写真スタジオを展開する株式会社STUDIO ARCと、80以上の言語に対応する翻訳サービスを提供するアイ・ディー・エー株式会社がグループに参画いたしました。

当社企業グループは、お客さまの多様化したニーズにお応えするため、当社グループへ参画する新たな企業を戦略性をもって受入れ、かつ既存当社企業グループとのシナジー創出を促進するべく進んでまいります。

*EBITDA=営業利益+減価償却費+のれんの償却額

事業分野別売上規模の推移



※グラフの値はグループ各社の売り上げを単純合計したものです。

日本創発グループのSDGsへの取り組み

多発する火災など世界的な異常気象の報道が相次いでおり、地球規模での環境負荷軽減に対する取り組みの重要性が増しています。印刷関連事業およびITメディア セールスプロモーション事業においては、2021年より事業活動に関するCO₂排出量を継続して記録してまいりました。2024年におけるCO₂排出量は、企業グループ内での事業所統合や内製化を進めることで、当社グループの活動に関連する他社の排出を削減することが実現したこともあり、全事業年度と比較して約4%減少しました。

今後とも当社企業グループは環境保全に向けた活動に積極的に取り組んでまいります。



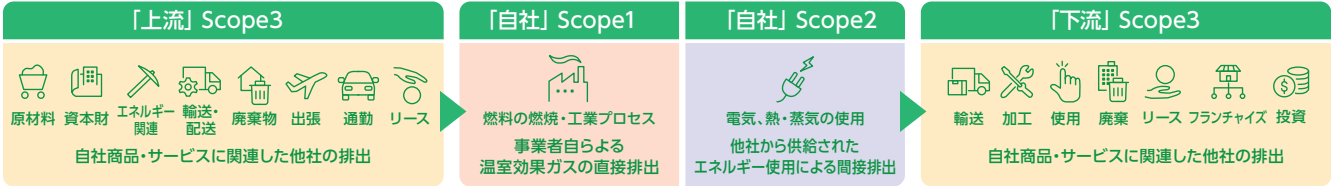
	Scope1	Scope2	Scope3	合計	前年同期比	前年同期 合計 (t-CO ₂)
2024年1月～12月	5,453	20,187	201,493	227,133	96%	235,789

※日本創発グループ 印刷事業・プロダクツ事業 16 社

- Scope1 事業者自らによる温室効果ガスの直接排出
- Scope2 他社から供給された電気・熱・蒸気の使用に伴う間接排出
- Scope3 上記以外の間接排出(事業者の活動に関連する他社の排出)

ワンストップサービスの拡大は、CO₂削減にも効果があります。

温室効果ガス排出量の算出にはScope1～3の範囲が存在します。

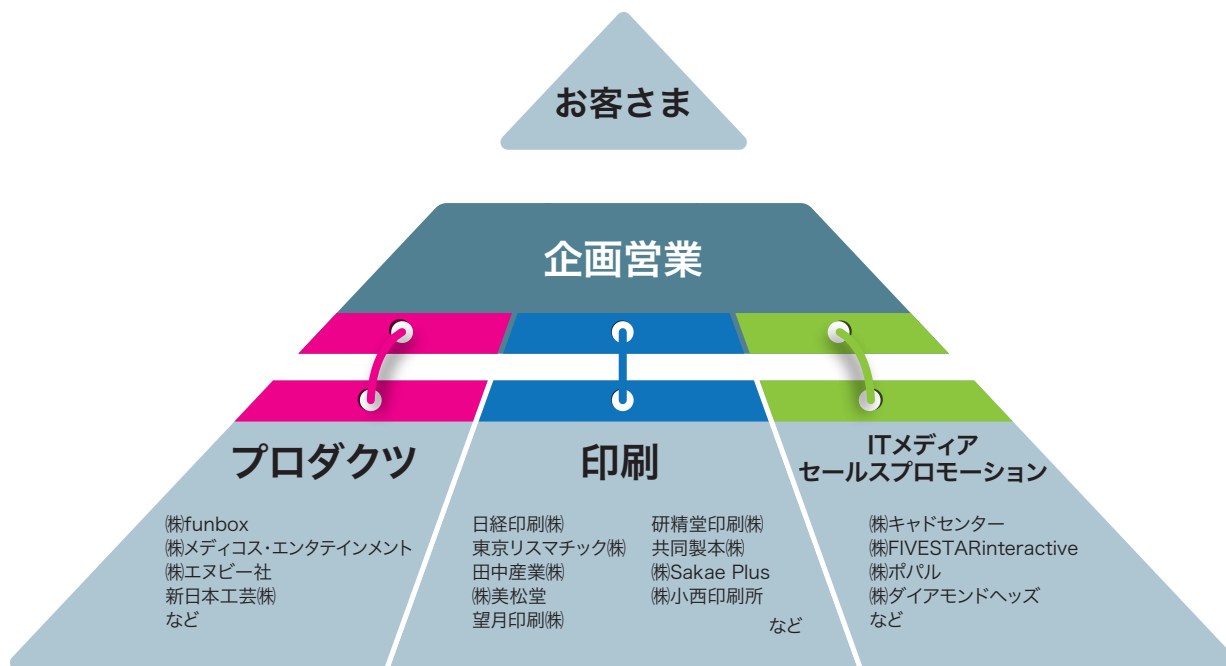


企業グループの連携強化により、さらに付加価値の高い収益体制の構築を進めます

当社企業グループが属するクリエイティブサービス業界においては、IoT、AI、ビッグデータ分析、シェアリングエコノミーモデルなど、高度なIT技術、進化した印刷技術、ネットワークの高速化を含めたネットワーク環境の利便性向上に対応したデバイスの普及が進むなど、創意工夫を実現できる可能性は無限に広がっています。

当社企業グループは、専門性の高い個性豊かな事業会社によって構成されています。その専門性や生産性をさらに向上させる

ための設備投資を進めるとともに、M&Aを含め新たな事業や企業への投資を進めています。それぞれの事業会社が持つサービスや特殊な加工技術などを活用した製品をお客さまとともに創り出すために、企業グループがより一層連携を強化するとともに、互いの製品・商品・技術を理解するための研修や人材交流も進めています。当社企業グループは、グループ内に必要なソリューションを持つユニークな事業体の集団であることを活かし、お客さまにワンストップサービスを実現することが最大の特徴です。



広域をカバーする営業体制と生産体制の整備

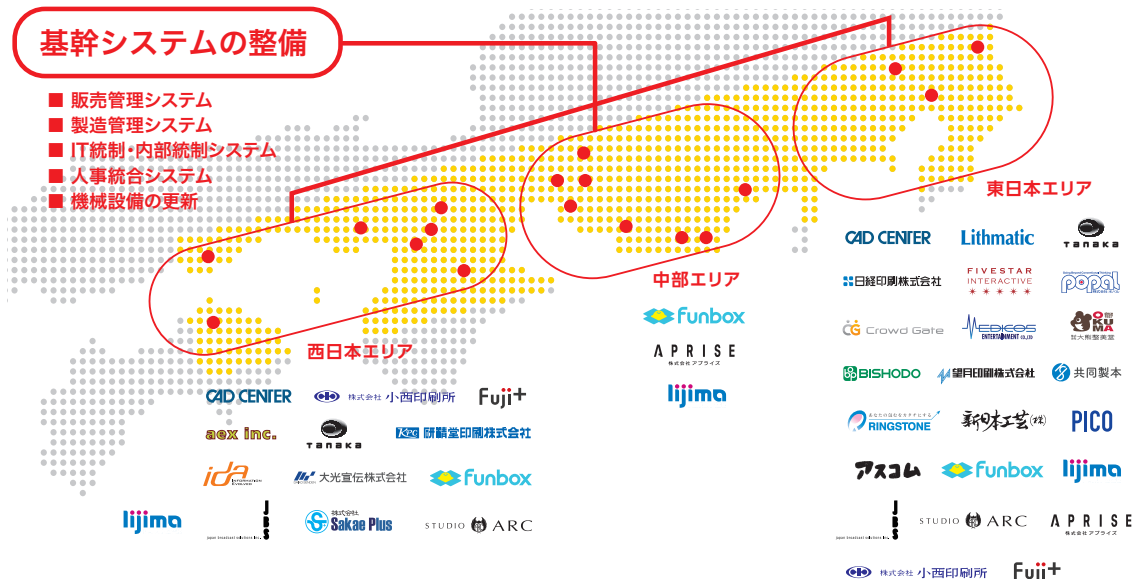
当社企業グループは、主に関東を中心に事業を展開していましたが、M&Aにより活動地域が徐々に広がり西日本エリア内での生産性向上を目的とした事業分野の統合が進めやすくなりました。また西日本での納品は西日本エリアで、東日本での納品は東日本エリアで製造を行うなど、輸送コストを考慮したオペレーション体制を構築することが可能となりました。M&Aは、投資規模と対象会社がグループに参画したことで得られるキャッシュと収益の回収見込みをしっかりと見極めて判断することが重要です。また、対象会社において①既存のグループ事業会社にはない特殊な技術を持っている ②グループ参画により成長する可能性がある ③お客さまを通してグループのソリューションをご提供する可能性がある ④営業・生産拠点の場所など、当社では、多面的な観点から総合的に判断することとしています。

一方で積極的な投資を行うためには安定的な資金の調達が必要です。世界の政策動向による貿易摩擦の強まりなど不確実性が高まりつつありますが、日本経済は景気回復傾向にあるとされ、借入金利の上昇が見込まれます。金利上昇にたいして、マーケットの状況を鑑み、長期借入金と短期借入金のバランスを調整し、有利子負債のアロケーション変更を進めます。また、生産性の向上を実現するために、基幹システムや人事システムの更新を行い、人員の適材適所への配置やリスクリングを含めた教育にも力を入れてまいります。

現在日本創発グループのオフィスは東京と大阪にございますが、名古屋にグループ営業拠点を開設し、中部エリアのお客さまに、より積極的なご提案をさせていただきたいと考えています。

基幹システムの整備

- 販売管理システム
- 製造管理システム
- IT統制・内部統制システム
- 人事統合システム
- 機械設備の更新



新規グループ参画会社紹介



2024年12月連結

STUDIO  ARC

株式会社STUDIO ARC

写真スタジオの運営

大阪府堺市北区百舌鳥梅町3-44-7

<https://www.arc-web.com/>

連結子会社 議決権比率:100%

株式会社STUDIO ARCは「Smile on Smile」を合言葉に、ご家族の笑顔あふれる瞬間を写真に収めるお手伝いをしています。お宮参り、七五三、成人式、婚礼など、人生の大切な

思い出を、一生の宝物となるような一枚に。東京・千葉・神奈川・愛知・大阪・京都・和歌山・兵庫の24店舗で、地域密着の写真館として、お客さまのハレの日を彩ります。



2024年12月連結

 INFORMATION
EVOLVED

アイ・ディー・エー株式会社

80カ国以上の多言語翻訳とドキュメント制作・コンテンツ制作

大阪市北区太融寺町1-17 梅田アスカビル 4階

<https://www.idanet.co.jp/>

連結子会社 議決権比率:100%

アイ・ディー・エーは、80以上の言語に対応した翻訳サービスを提供し、企業のグローバル展開を支援しています。海外市場への進出やインバウンド強化、日本の魅力を世界に発信する——そうしたお客さまの挑戦の先には、いつも言葉の壁があります。

その壁を取り払い、多言語翻訳を中心としたソリューションで新たな可能性へと変えていく、それが私たちの使命です。言葉を超え、ビジネスを加速させる——アイ・ディー・エーは、そんな未来を創るプロフェッショナル集団です。



2024年12月連結



株式会社Sakae Plus

箔押し用凸版・PAD印刷版などの製造

大阪市城東区森之宮2-2-14

<https://sakae-takumi.com/>

連結子会社 議決権比率:70%

株式会社Sakae Plusは、1970年の創業以来一貫して、パッケージやラベル、出版物の表紙を装飾する箔押し（ホットスタンプ）や浮出し（エンボス）などの特殊印刷用の凸版を、マグネシウム板や銅版のエッチングにより製造しています。

社内一貫生産で、お客さまが思い描いたデザインの細部にまでこだわった製品を、最短で受注日の当日に提供できる体制にあることが強みです。また、直近では3DCGサービスも新たに取り組んでいます。



横浜マテリアル株式会社

クリスタル記念品の企画製造販売

横浜市旭区今宿1-51-15

<https://www.ymart.co.jp/>

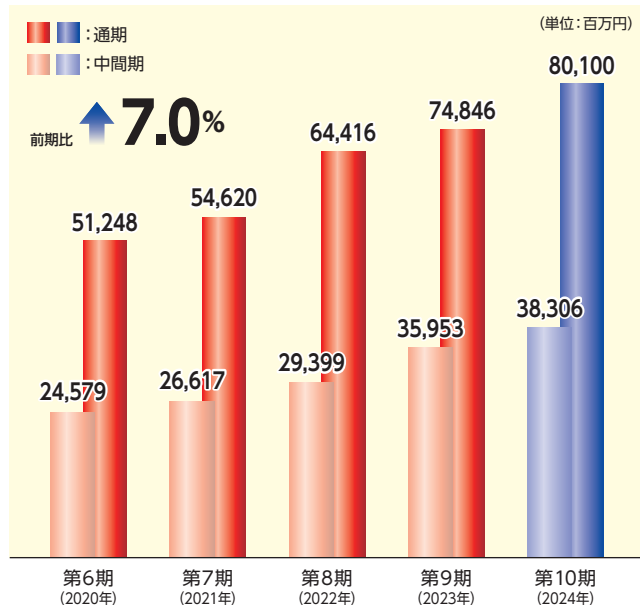
非連結子会社 議決権比率:100.00%

横浜マテリアル株式会社は、法人様の周年記念や社内表彰、プレミアム景品、認定証などから、個人のお客さまのお祝い記念品やペットメモリアル等まで、幅広くご利用いただけるクリスタル記念品を製造・販売している会社です。日本国内

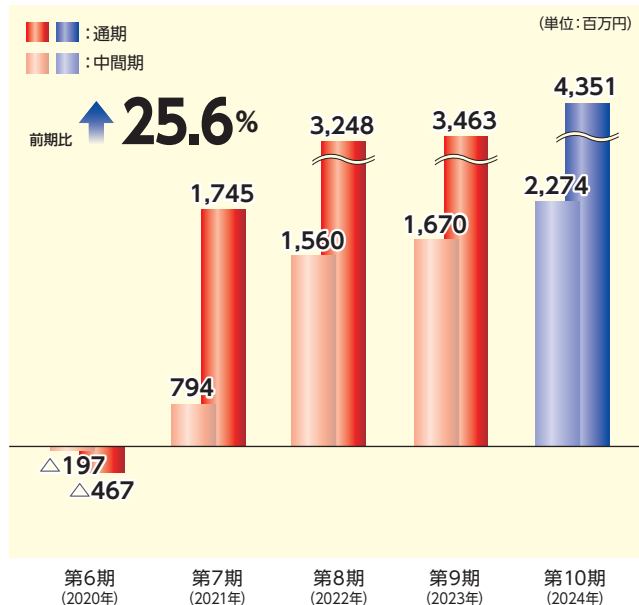
での加工により、透明度の高い光学ガラスの内部へレーザー彫刻を施したり表面にカラー加工を施す技術でオリジナルのクリスタル記念品を中心にお作りします。高い技術力、豊富な商品力、的確な提案力に自信があります。

連結業績ハイライト

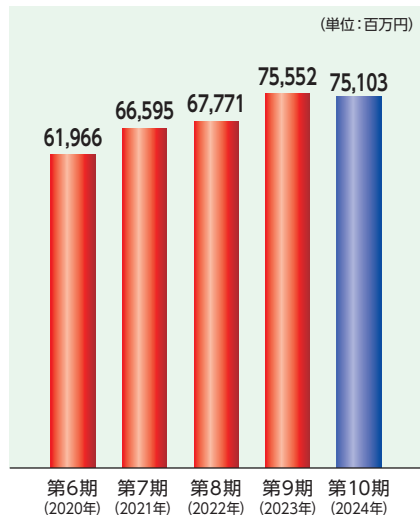
◆ 売上高



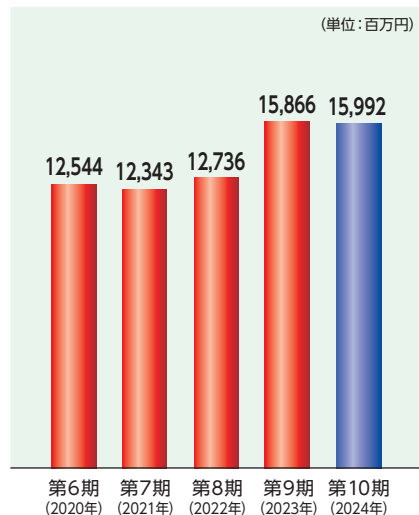
◆ 営業利益



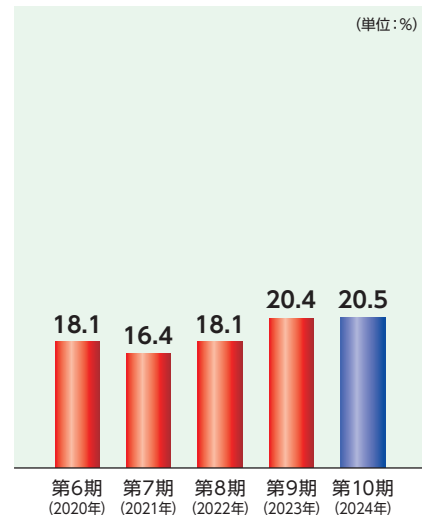
◆ 総資産



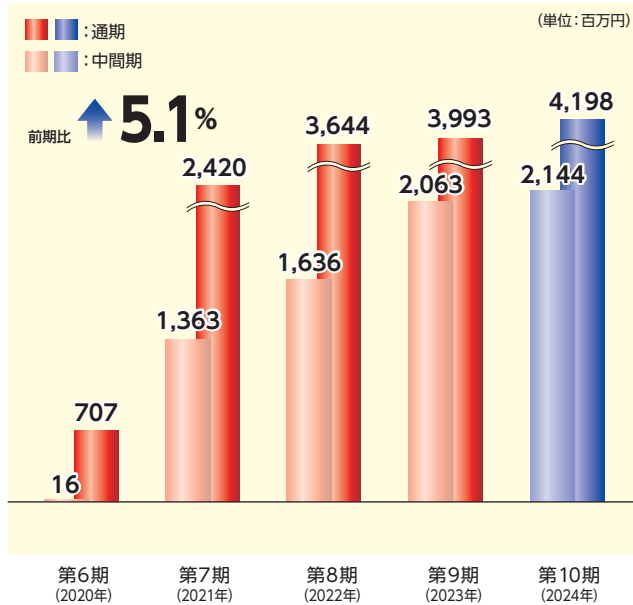
◆ 純資産



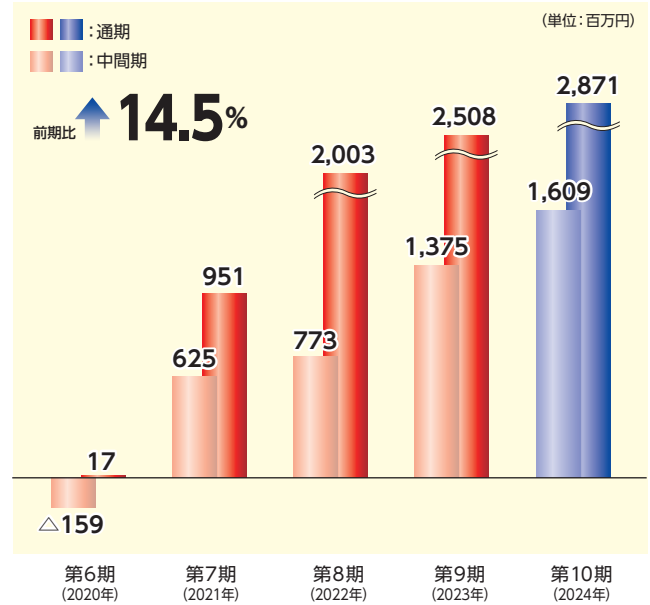
◆ 自己資本比率



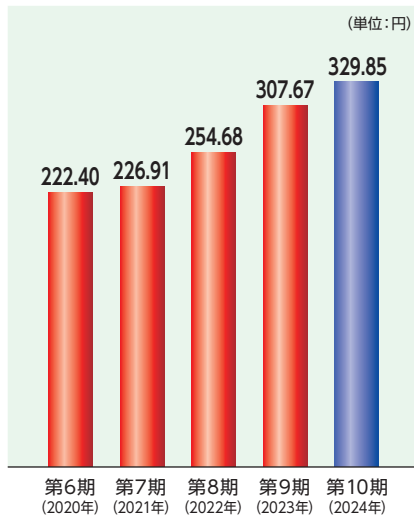
◆ 経常利益



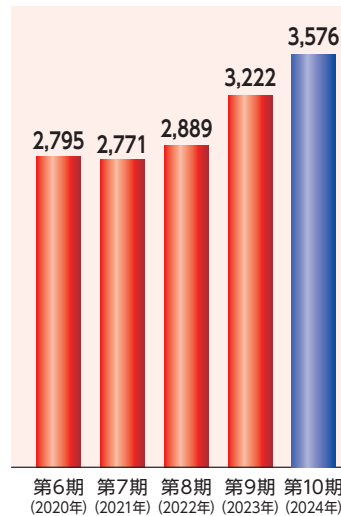
◆ 親会社株主に帰属する当期純利益



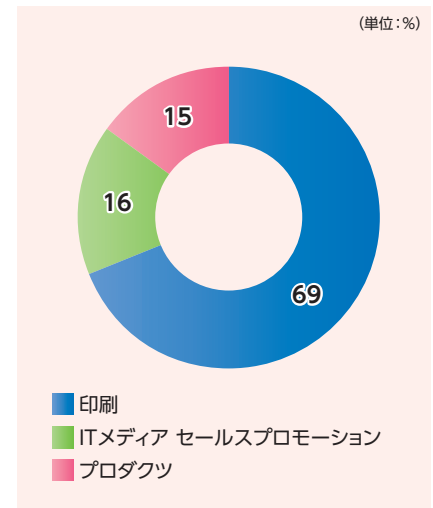
◆ 1株当たり純資産



◆ 従業員数



◆ 売上構成比



連結財務諸表

◆ 連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	前 期 2023年12月31日現在	当 期 2024年12月31日現在	科 目	前 期 2023年12月31日現在	当 期 2024年12月31日現在
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	37,381	34,857	流動負債	38,186	44,367
現金及び預金	14,386	12,244	買掛金	3,778	3,842
受取手形	1,438	1,028	短期借入金	25,000	25,000
売掛金	11,784	13,321	その他	9,407	15,525
短期貸付金	1,951	433			
その他	7,820	7,830	固定負債	21,499	14,743
固定資産	38,171	40,246	長期借入金	17,975	10,975
有形固定資産	27,814	29,139	退職給付に係る負債	127	54
建物及び構築物	7,979	8,452	その他	3,397	3,713
機械装置及び運搬具	2,750	2,709			
土地	16,577	17,369	負債合計	59,685	59,111
その他	506	606			
無形固定資産	940	1,391	(純資産の部)		
のれん	146	388	株主資本	14,985	15,206
その他	794	1,003	資本金	400	100
			資本剰余金	4,692	4,663
投資その他の資産	9,416	9,715	利益剰余金	10,121	12,351
投資有価証券	5,914	5,745	自己株式	△ 227	△ 1,907
その他	3,501	3,969			
			その他の包括利益 累計額合計	439	153
			非支配株主持分	441	632
			純資産合計	15,866	15,992
資産合計	75,552	75,103	負債及び純資産合計	75,552	75,103

◆ 連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前 期	当 期
	2023年1月1日から 2023年12月31日まで	2024年1月1日から 2024年12月31日まで
売上高	74,846	80,100
売上原価	54,379	56,664
売上総利益	20,467	23,436
販売費及び一般管理費	17,003	19,085
営業利益	3,463	4,351
営業外収益	1,054	1,039
営業外費用	524	1,192
経常利益	3,993	4,198
特別利益	892	541
特別損失	1,186	757
税金等調整前当期純利益	3,699	3,982
法人税等	1,287	1,175
非支配株主に帰属する当期純利益	△ 96	△ 63
親会社株主に帰属する当期純利益	2,508	2,871

◆ 連結包括利益計算書

(単位:百万円)

科 目	前 期	当 期
	2023年1月1日から 2023年12月31日まで	2024年1月1日から 2024年12月31日まで
当期純利益	2,412	2,807
その他有価証券評価差額金	308	△ 231
繰延ヘッジ損益	△ 0	2
その他	△ 1	△ 55
その他の包括利益合計	307	△ 284
当期包括利益	2,719	2,523

◆ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	前 期	当 期
	2023年1月1日から 2023年12月31日まで	2024年1月1日から 2024年12月31日まで
営業活動によるキャッシュフロー	1,799	6,734
投資活動によるキャッシュフロー	△ 3,534	△ 2,529
財務活動によるキャッシュフロー	5,644	△ 6,542
為替換算差額	2	1
現金及び現金同等物の増減額	3,911	△ 2,336
現金及び現金同等物の期首残高	10,355	14,355
現金及び現金同等物の期末残高	14,355	12,232

◆ 連結株主資本等変動計算書

(2024年1月1日から2024年12月31日まで)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			非支配株主 持 分	純 資 産 合 計
	資 本 金	資 本 金 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自己株式	株 主 資 本 合 計	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額 合 計		
当期首残高	400	4,692	10,121	△ 227	14,985	443	△ 4	439	441	15,866
当期変動額										
剰余金の配当			△ 640		△ 640					△ 640
親会社株主に帰属する純利益			2,871		2,871					2,871
自己株式の取得				△ 1,698	△ 1,698					△ 1,698
自己株式の処分		5		18	23					23
連結子会社株式の取得による持分の増減		29			29					29
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△ 364			△ 364					△ 364
資本金から剰余金への振替	△ 300	300			-					-
その他			△ 0		△ 0					△ 0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△ 289	2	△ 286	191	△ 95
当期変動額合計	△ 300	△ 29	2,230	△ 1,680	221	△ 289	2	△ 286	191	125
当期末残高	100	4,663	12,351	△ 1,907	15,206	154	△ 1	153	632	15,992

会社情報／株主メモ

■ 会社概要

商 号 株式会社日本創発グループ
英 文 商 号 JAPAN Creative Platform Group Co., Ltd.
事 業 内 容 傘下グループ会社の経営管理およびそれに付帯する業務
設 立 年 月 日 2015年1月5日
本 社 所 在 地 〒110-0005 東京都台東区上野3-24-6
資 本 金 100,000,000円
決 算 期 12月31日
会 計 監 査 人 PwC Japan有限責任監査法人
取引金融機関 みずほ銀行 三菱UFJ銀行 三井住友銀行
連結従業員数 3,576名(2024.12.31時点) ※臨時雇用者は含まれておりません。
顧 問 弁 護 士 荒山國雄法律事務所

■ 株式情報

証 券 コ ー ド 7814
上場証券取引所 東京証券取引所 スタンダード市場
発行可能株式総数 160,000,000株
発行済株式総数 51,000,000株
1単元の株式数 100株
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行
決 算 期 12月31日
定 時 株 主 総 会 3月

■ 役 員

代表取締役社長 藤田 一郎
取 締 役 鈴木 隆一
取 締 役 坂下 毅
取 締 役 井戸 剛
取締役 監査等委員 瀬島 仁志(社外)
取締役 監査等委員 寺田 正主(社外)
取締役 監査等委員 篠崎 祥子(社外)
取締役 監査等委員 菅波 希衣子(社外)
取締役 監査等委員 儘田 佳代子(社外)
取締役 監査等委員 山下 あや(社外)
取締役 監査等委員 三好 真由美(社外)
取締役 監査等委員 濱谷 美穂(社外)

株主メモ

事 業 年 度	1月1日から12月31日まで
定 時 株 主 総 会	毎年3月
剰余金の配当の基準日	3月31日、6月30日、9月30日、12月31日
公 告 方 法	電子公告 URL: http://www.jcpg.co.jp/ ただし電子公告による公告ができない場合は、 日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同事務連絡先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120-232-711(フリーダイヤル)

ホームページのご案内

当社ホームページでは、最新のニュースや技術情報など、
当社企業グループをご理解いただくためのさまざまな情報を提供しております。

URL <https://www.jcpg.co.jp>

日本創発グループ

検索



■ グループ中核概念

Vision

日本創発グループの存在意義／めざすこと

Mission

ビジョンの実現に向けて、
日本創発グループがなすべきこと

Value

ビジョンとミッションの下、
日本創発グループが
お客さまや社会に提供する価値

We Craft Your Imagination.

お客様が羽ばたかせるご自身のイメージーション。
私たちは、多様なリソースと先進技術を駆使して、それを確かなカタチにするお手伝いをしていきます。

チームワーク

お客さまのチームの一員との心持ちで最善を尽くし、ベスト・パートナーとなることをめざします。そのために、社内・グループ内のチームワークの強化に努めます。

プロの真心と技

私たちは、お客さまのご満足と成功を願う真心と、それを支える技を兼ね備えたプロフェッショナルです。

言い訳のない品質

納品物の品質はもとより、企画段階からアフター・フォローまでのプロセスとスピードにおいても、言い訳のない高い品質を実現します。

プラス α の追求

私たちの最大の喜びは、お客さまにご期待を越える成果をお届けし、その笑顔を拝見すること。もっとその笑顔に出会うため、私たちは自らを鍛えながら、お客さまにとってのプラスαを追求し続けます。

我が事として

私たちは、目の前の一人ひとりのお客さまのご要望や目的、お悩みやお困り事に真正面から向き合います。そして、そのご満足を我が事として、丁寧に、一所懸命に追求します。

多様性の底力

私たちは、多様な個性、専門性、先進技術をもった人と会社が結びつき、切磋琢磨している集団です。そこに息づく多様性、先進性、独創性をいっそう発揮しながら、お客さまに新鮮な驚きをお届けしていきます。

新しいカタチ

私たちは、伝統的な印刷をさらに進化させつつ、想像力と先進デジタル技術を駆使して、クライアントの想いを、今まで見たことのないカタチでターゲットの心に刻みつけていきます。

良き市民

私たちは、良き市民として、お客さま、投資家、協力企業、業界、社員、さらには地域社会や環境に対する責任を、誠意をもって、また積極的に果たしていきます。

表紙写真について

①	②	③	
	④		
⑤		⑥	⑦
		⑧	

- ①きめ細かく美しいフリスタル記念品を販売。ガラス内部への2D、3Dレーザー加工も可能です。(横浜マテリアル株式会社)
- ②七五三や結婚式・成人式の前撮り等に対応するフォトスタジオ。一生の宝物になるような写真で、一人ひとりの記念日に寄り添います。(株式会社STUDIO ARC)
- ③関東エリア最大規模の製本工場を完備。長大な製本機等も活用し、印刷物の最終工程を高い品質で仕上げます。(共同製本株式会社)
- ④魅力的なブラスや質の高い配布物等、イベントや展示会を支えるツールもまとめて対応可能です。(東京リスマチック株式会社)
- ⑤宏和樹脂工業株式会社、株式会社プレスーズと合併したことで、「オフセット輪転印刷」「特殊印刷・表面加工」「サステナビリティ」という3つの事業でシナジーを生み出す体制ができました。(株式会社美松堂)
- ⑥銅板等のエッチングにより、箔押しやエンボス等の特殊印刷に使う凸版を製造しています。社内一貫生産で、受注日当日のご提供も可能です。(株式会社Sakae Plus)
- ⑦クリエイティブから始める印刷プロダクトを中心に、お客さまの「感動」をつくる幅広いサービスを展開しています。(株式会社フジプラス)
- ⑧効果的なコミュニケーション設計とクオリティの高い表現で「心」を動かすクリエイティブを生み出し、クライアントと世の中をつなげていきます。(株式会社ダイアモンドヘッズ)



SIAAマークはISO22196法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

株式会社 日本創発グループ

〒110-0005 東京都台東区上野3-24-6

TEL.03-5817-3061

UD FONT

見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。